

## 各班の発表内容（模造紙写し）

《 1 班 》

テーマ：やってみよう！！ごみ減量作戦 ポイントをためよう！！

### ○目的

燃やせるごみの減量（H29年度燃やせるごみの量 43,538トン／年）

### ○対象者

市民

### ○行動

#### 生ごみの減量

- 1 家庭から出る生ごみの水分を充分にきってもらう
- 2 生ごみの手絞りの方法（やり方）のPRの仕方
- 3 畑がある家庭では堆肥にってもらう
- 4 期日を決めて、先行して実践する推進員等に協力してもらう
- 5 乾燥器具（電気式生ごみ処理機）の購入、コンポスト・ダンボールコンポの推進
- 6 エコクッキングの推進
- 7 野菜の皮等の有効利用（既にレシピ多数）
- 8 食品の在庫確認、缶詰やレトルトに賞味期限を書く

#### ダンボール、雑がみの分別

#### 食品ロス削減

#### 廃食用油の減量

#### エコバックの有効利用、無料配付

### ○取組案

PR用広報や新聞に大きく掲載する  
収集に協力した人に販促品を出す  
家庭でできるごみ減量豆知識を掲載したポイント制手帳を活用する  
自分でごみ減量の目標を設定し、ポイントをためる

### ○必要なもの

ごみ減量の記録用ポイント手帳  
広告入りティッシュペーパー等販促品（ポイントをためた人に渡す）

《 2 班 》

## テーマ 1 : エコステーションの増設

### ○目的

- 1 場所が増えることで再資源化が進むことが期待できる
- 2 ごみ減量・再資源化の意識高揚の拠点となりうる
- 3 小学生の低学年からごみ分別の知識を深める場として活用できる
- 4 ごみ焼却に費用を使うより、施設維持の人件費に使う方が経済効果が高い
- 5 リサイクル率 14% は少なすぎる、市民として恥ずかしい

### ○候補地

- 1 八万地区
  - 2 川内地区
  - 3 勝占地区
  - 4 内町、新町、東富田、西富田地区
  - 5 加茂地区
  - 6 動物園跡地
  - 7 高校の周辺（分別意識の向上に貢献）
- ※ 少なくとも市内東、西、南、北、中央の 5 か所欲しい

### ○具体的な取組み

- 1 引取り可能な品目を増やす  
発泡スチロール、布（カーテン・シーツ）、スプレー缶、金属キャップ、雑金属、ライター、廃バッテリー、金属製粗大ごみ、家具
- 2 回収物の品質向上  
ペットボトル（高い価格で売れる状態にする）
- 3 資源物の売上の表記 例：アルミ缶、新聞紙の売上はいくら

## テーマ 2 : 「分別の啓蒙方法」

- 1 ペットボトルの出し方（ラベル、ふたをはずす）
- 2 紙（ダンボール、雑誌等）の分別
- 3 町内会で市からの人を呼び、説明会を開く
- 4 資源ごみ回収団体の紹介
- 5 不動産会社の指導（学生マンションのごみの出し方が悪い）